

マイカスE

マイカスEは、エポキシ樹脂と雲母状酸化鉄(MIO)顔料を使用した、エポキシ樹脂 MIO 塗料です。エポキシ樹脂と M.I.O. 顔料を組み合わせることで、エポキシ樹脂の特性をいかしつつ、次工程へのインターバル制限を緩和させることができます。

特長

- ①層間付着性がすぐれています。
- ②耐水性がすぐれています。
- ③下塗り塗料の劣化を防ぎ、防錆性を長く持続させます。
- ④塗膜高度が高く耐摩耗性が良好で、耐久性にすぐれています。

用途

海浜地帯・汚染環境下・工場塗装で長期暴露される鋼構造物全般。

塗料性状

		塗料液	硬化剤	
色		タフシルバークレー	茶褐色	
密度(g/cm ³)(23℃)		1.59(混合塗料)	1.78(塗料液)	0.90(硬化剤)
引火点		14℃	4℃	
消防法表示	化学名	合成樹脂エナメル塗料	合成樹脂クリヤー塗料	
	危険区分	第4類 第1石油類(非水溶性)	第4類 第1石油類(非水溶性)	
	危険物等級	II(火気厳禁)	II(火気厳禁)	
有機溶剤区分		第2種	第2種	
有害物表示		エチルベンゼン メチルイソブチルケトン エポキシ樹脂	メチルイソブチルケトン 変性脂肪族ポリアミン	

塗装仕様例

【新設】

施工場所	工程	塗料名	使用量(Kg/m ² /回)		塗り回数	塗り重ね乾燥時間(23℃)	シンナー名(希釈率%)		標準膜厚(μm/回)
			はけ・ローラー	エアレス			はけ・ローラー	エアレス	
ビルメーカー	素地調整	プラストでISO Sa2 1/2までさびを落とす。							
	ショッププライマー	ニッペジンキー8000 メタルグレー	—	0.20	1	16時間以上 6ヶ月以内	ニッペジンキー8500シンナー —	5~15	15~20
工場	下塗り(1)	ニッペジンキー8000HB	—	0.70	1	24時間以上 6ヶ月以内	ニッペジンキー8500シンナー —	0~5	75
	下塗り(2)	ハイボン30 マスチックプライマーK	—	0.39	1	16時間以上 10日以内	ハイボンエポキシシンナー —	0~10	80
	下塗り(3)	マイカスE	—	0.35	1	16時間以上 12ヶ月以内	ハイボンエポキシシンナー —	0~10	60
現地	中塗り	ハイボン30 マスチック中塗りK	0.14	—	1	16時間以上 10日以内	ハイボンエポキシシンナー 0~5	—	30
	上塗り	ハイボン50上塗り	0.12	—	1	—	ハイボンウレタンシンナー 0~10	—	30

●ショッププライマーはニッペジンキー1000P(無機ジクロリッチプライマー)も使用できます。

容量

20kg セット(塗料液/硬化剤=17.6kg / 2.4kg)

色相

タフシルバークレー

使用方法

- ◆ 下地調整：被塗面に付着したダスト・海塩粒子・水分・油・その他の異質物を清掃し、清浄ケレンしてください。
- ◆ 混合：2液形のため、「塗料液：硬化剤＝88：12(重量比)」に混合し、十分にかくはんしてください。
- ◆ ポットライフ：8時間(気温23℃)
- ◆ 希釈剤：ハイボンエポキシシンナー

◆ 塗装方法

	はけ・ローラー塗り	エアレススプレー塗り
希釈率	0～10%	0～10%
塗付量	0.25kg/㎡	0.35kg/㎡
膜厚(ドライ)	50μm	60μm
膜厚(ウェット)	100μm	120μm

※上記の各数値は、標準的な数値です。被塗物の形状・素地の状態・気象条件・希釈率および測定機器・測定方法により増減します。

※上記の使用量は、記載の塗装方法で標準的に使用する量を記載しています。必要に応じ、所定の使用量・膜厚になるように使用量・塗り回数を調整してください。

- ◆ エアレス条件：・一次圧0.4～0.5MPa 二次圧12MPa以上 チップNo.163-617、619など

◆ 乾燥時間：

	5℃	23℃	30℃
指触乾燥	2時間	1時間	30分
半硬化乾燥	7時間	3時間	1時間
塗り重ね乾燥	24時間以上12ヶ月以内	16時間以上12ヶ月以内	16時間以上12ヶ月以内

※上記の乾燥時間は目安です。使用量、通風、湿度および素地の状態によって異なります。

施工上のご注意

1. 塗装された後、現地搬入の場合は次の工程に入るまえに十分洗浄して塩物・異物を除去してください。除去が不十分ですとブリストア等の発生原因となります。
2. 乾燥は低温時において著しく低下し、乾燥過程で種々の塗膜欠陥を生ずることがありますので5℃以下の気温が連続する場合、施工しないでください。
3. 密閉場所では換気を十分に行い、溶剤許容濃度以下で作業してください。乾燥中も換気してください。
4. 塗装後短期のうちに、降雨や結露など、水分の影響を受けると白化することがあり、このような白化面にそのまま塗り重ねると層間付着性が悪く、はく離するおそれがありますので、ペーパー掛け、シンナー拭きなどで白化した層を除去してください。
5. 溶剤系塗料のため、室内での塗装は必ず換気を行ってください。また、外部での塗装においても、換気口・空気取入口などに養生を行い、溶剤蒸気が室内に入らないように注意してください。居住者へのご配慮をお願い致します。
6. 作業前に容器に記載している「安全衛生上の注意事項」をご参照ください。
7. 塗料漏洩の原因になりますので、保管・運搬時に容器を横倒しにしないでください。

8. 内容物／容器を国際、国、都道府県又は市町村の規則に従って産業廃棄物として廃棄してください。
9. 塗料、塗料容器、塗装具を廃棄する時には、産業廃棄物として処理してください。容器、塗装具などを洗浄した排水は、そのまま地面や排水溝に流すと環境に悪影響を及ぼすおそれがありますので、排水処理場などの施設に持ち込むか、産業廃棄物処理業者に処理を依頼してください。

■本カタログ掲載商品の詳細な危険有害性情報や使用上の注意事項等については、安全データシート(SDS)をご参照ください。

■本製品は日本国内での使用に限定し、輸出される場合は、事前に相談ください。

日本ペイント株式会社

北海道支店 ☎ 011-370-3101 近畿支店 ☎ 06-6455-9608
東北支店 ☎ 022-232-6711 中国支店 ☎ 082-281-2180
関東支店 ☎ 03-5479-3614 四国支店 ☎ 0877-56-2346
北関東信越支店 ☎ 03-5479-3614 九州支店 ☎ 092-751-9861
中部支店 ☎ 052-461-1960

●本カタログの内容については予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
●本カタログ中の製品名・会社名は、日本ペイントホールディングス株式会社または日本ペイント株式会社・その他の会社の、日本およびその他の国の登録商標または商標です。
●©Copyright 2026 NIPPON PAINT Co., Ltd. All rights reserved.
●日本ペイントホームページ <https://www.nipponpaint.co.jp/>

カタログNo.

NP-E042

AA260300P
2026年3月現在